

生徒行動指針

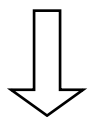
進路指導部 Ver.

はじめに

『指針』とは、「物事をどのように進めたらよいか、進むべき方向を示すもの」です。高校3年間という限られた時間の中で、玉工生一人ひとりがどのように進んでいくべきかを考える際に、参考にして欲しいという願いから作成しました。しかし、あくまでも参考資料ですから、みなさんの主体的な行動力（＝考動力）次第です。有効な指針となる場合もあれば、そうならない場合もあります。自らの生き方や考え方に悩んだとき、目標を見失いそうなときこそ、この指針を参考にして、自分の現在地をはっきりさせましょう。そして、玉名工業高校で充実した学校生活を送りましょう。

行動指針

『**玉工手帳**』を積極的に活用し、『**7つの習慣**』を身に付け、
『**人在**』から『**人材**』へと成長する3年間を目指します。



そこで、玉名工業高校での学校生活を送る上で、以下のような進路心得を掲げる。

進路心得 ～ 主体的な行動力(＝考動力)を育むために ～

第1学年（進路思考）

- ・ **玉工手帳**を積極的に活用し、基本的な生活習慣・学習習慣を身に付けます。
- ・ 進路について関心を高め進路希望を明確にしていきます。
- ・ **自己分析**を行い、自己理解を深めます。

第2学年（進路研究）

- ・ 学習・部活動・資格取得などを通して、力を蓄えます。
- ・ **他者への貢献**などを積極的に行い、対人スキルと基本的な労働習慣を身に付けます。
- ・ 進路に関する情報の収集と、その**情報を活用する力**を身に付けます。

第3学年（進路実現）

- ・ 自らの職業適性を把握した上で、保護者や先生方の意見を**聴き**、自分自身で**進路先を選択・実現**します。
- ・ 卒業後を見据えて「今」を大切にし、自分を磨くため**最後まで学ぶ姿勢**を貫きます。
- ・ 後輩にとって「あこがれの先輩」となれるよう**玉工生としての自覚**を忘れません。

